

この広報誌は「梅が丘地区連合会」が発行する
活動報告を主とした、町内会に所属する会員向けの冊子です。

うめがおか

UMEGAOKA

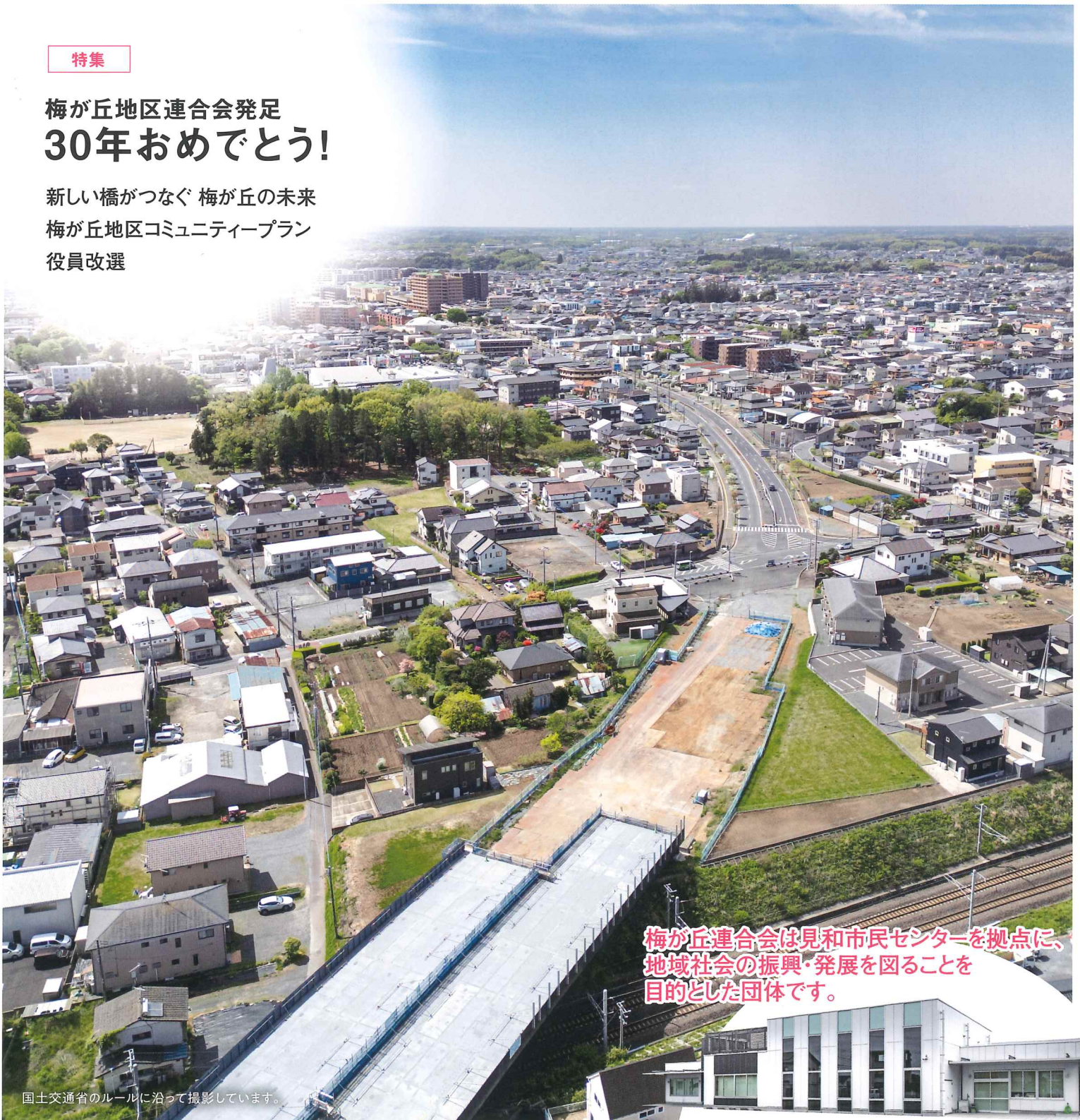
vol.41

令和8年6月1日

特集

梅が丘地区連合会発足 30年おめでとう!

新しい橋がつなく 梅が丘の未来
梅が丘地区コミュニティープラン
役員改選



梅が丘連合会は見和市民センターを拠点に、
地域社会の振興・発展を図ることを
目的とした団体です。

国土交通省のルールに沿って撮影しています。

30年おめでとう!

おめでとうございます

開会宣言

令和7年度、梅が丘地区連合会は
創設30周年を迎えました。ふれあい
祭りでは、皆さんの想いを込めたメッセー
ジで彩るオリジナルツリーを制作し、
笑顔あふれる温かなひとときに、地
域の絆と未来への希望が、いっそう大き
く育っています。



梅が丘ふれあいまつり



た~のし~♪

Hi cheese.

めぐみ保育園さん
今年も可愛い



たくさん食べた~?

ちっちのち!



程よい
田舎な街



安心な街

かなり細かい!



竹トンボ職人



梅が
きれいな街

感情を込めた美声♪



やさしい街



梅が丘立
ち上げて
地区連
合会
30周年
おめでとう!
30周年
心より祝
い申し上げます!

梅が丘地区連合会発足

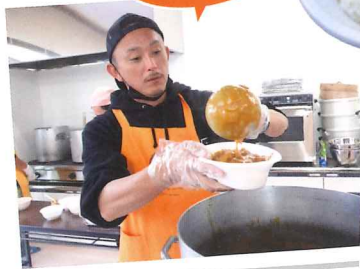
カレーうどん旨し!



上手に作れたね~



愛情注入



今年も完売、父プロカレー



スカイキングへの挑戦



花咲姉さん's



おかわりした~!



校長先生も美味しい顔



仲良し!



梅が丘の真打



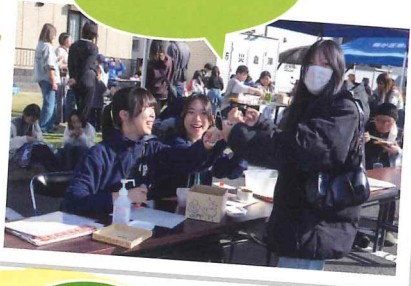
ワクワクわなげランド



お気に入りのバルーンできた!



ボランティアの支え



釣りキチ名人



明るく楽しい街



暮らしやすい街



Mahalo



お祝いをメッセージに込めて



助け合いの街



いい塩梅な街



新しい橋がつなぐ

A new bridge connects
the future of Umegaoka.

梅が丘の未来

新しい橋、直撃取材!梅が丘地区の橋がどのように作られたのか、安全への工夫や工事の苦労について、スポレク副部長の大森さんにお話を伺いました。



Q1.この橋はなぜ作られることになったのですか?

これまでJR常磐線を跨ぐ近隣道路は幅が狭く歩道もなかったため、車や歩行者の安全に不安がありました。そこで、安心して通行できる橋を作ることになりました。

Q2.建設で大変だったことは?

JR常磐線の上で工事する必要があり、電車が通る時間は作業できません。そのため夜間の限られた時間に工事を行いました。また、住宅が密集した場所での作業だったので、効率よく安全に橋をかける方法を工夫しました。



水戸市建設部 部長
大森 幹司さん

Q3.設計でこだわった点は?

- 電車に影響が出ないよう、落下物防止柵を設置し、安全距離を確保しました。
- 塗装の必要がない耐候性鋼材を使い、維持管理費の削減に取り組みました。
- 岡田踏切の廃止に伴い、歩行者や自転車が橋に直接上られる歩道橋を3基設置しました。

Q4.この橋は誰が通れますか?

車やバイク、自転車はもちろん、歩行者や車椅子の方も通行できます。片側2車線、両側歩道の安全な橋です。

Q5.開通はいつですか?

令和11年度末の開通を予定しています。

Q6.日常生活や交通にはどんな変化がありますか?

橋ができることで、安全に通行できるだけでなく、周辺の道路の渋滞も緩和されます。また、災害時の避難路としても活躍します。

Q7.工事中の生活への配慮は?

工事の内容が変わるたびに周知文を配布し、防音パネルや防塵ネットを設置するなど、近隣の皆さんへの配慮を行ってきました。

Q8.環境や景観への工夫は?

橋の色彩を周辺環境と調和させ、景観を損なわないよう配慮しました。

Q9.地域の歴史や文化は設計に反映されていますか?

事業費や資材価格の高騰を踏まえ、効率的で無駄のない設計に配慮しています。

Q10.地域の皆さんに伝えたいことは?

平成10年度から進めてきた橋の工事もいよいよ完成が近づきました。橋の完成で歩道も整備され、安全で快適に通れる道路になります。渋滞の緩和や交通の円滑化にもつながるので、もう少しお待ちください。引き続きご理解とご協力をお願いします。

梅が丘地区コミュニティプラン

梅が丘地区連合会設立30周年記念の年に「第二次梅が丘地区コミュニティプラン」を地域の皆様にお届けできます事を大変感慨深く感じております。

平成28年3月に作成された「第一次コミュニティプラン」作成から9年、そのプランを目標に地域の皆様とともに住みよい町づくりに励んでまいりました。しかしながら社会情勢の変化は想定以上に早く、必ずしも今の時代にそぐわないことも出てまいりました。またコロナ後の新しい価値観を踏まえながらこれからの梅が丘地区の10年先を見据え「第二次コミュニティプラン」の作成をいたしました。今回のコミュニティプランは『みんなで助け合う住みよい心豊かなまちづくり』『みんなのきずなを育む安全・安心なまちづくり』『みんなが健康で生きがいを感じられるまちづくり』の3つの大きな柱を立てました。10年後このプランが一つでも多く達成できることを願い梅が丘地区連合会は地域の皆様とともに歩んでまいります。改めましてご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

梅が丘地区連合会長 大野伸之



編集後記

この街は、ほんの数分で景色が大きく変わる場所です。

新しい橋や道路の工事を取材して、日々の暮らしを支える工夫や努力に触れました。

これからも、街の変化や小さな出来事を皆さんと一緒に見守っていきたいと思います。

発行：梅が丘地区連合会
見和市民センター内/029-253-1273



去る5月9日に開催されました梅が丘地区連合会総会において、令和8・9年度の新役員が承認されました。本年は規約による改選年度でもあり、また新コミュニティプラン達成に向けて、力強い布陣が組まれました。地区連には7部会と防災委員会が常設されており、それぞれが明確な目的を持った活動を展開してまいります。特に福祉厚生部は、これからの地区連が目指す目標に向けて多くの役割を担うことを踏まえ、部員の人選を行いました。また、来年2月27日には地区防災避難訓練が梅が丘小学校で開催される予定であり、防災委員会も刷新いたしました。これからも地区連合会は、地域の皆様のお役に立てる活動が続けてまいります。

役員改選